

# 一般社団法人 日本農業機械化協会

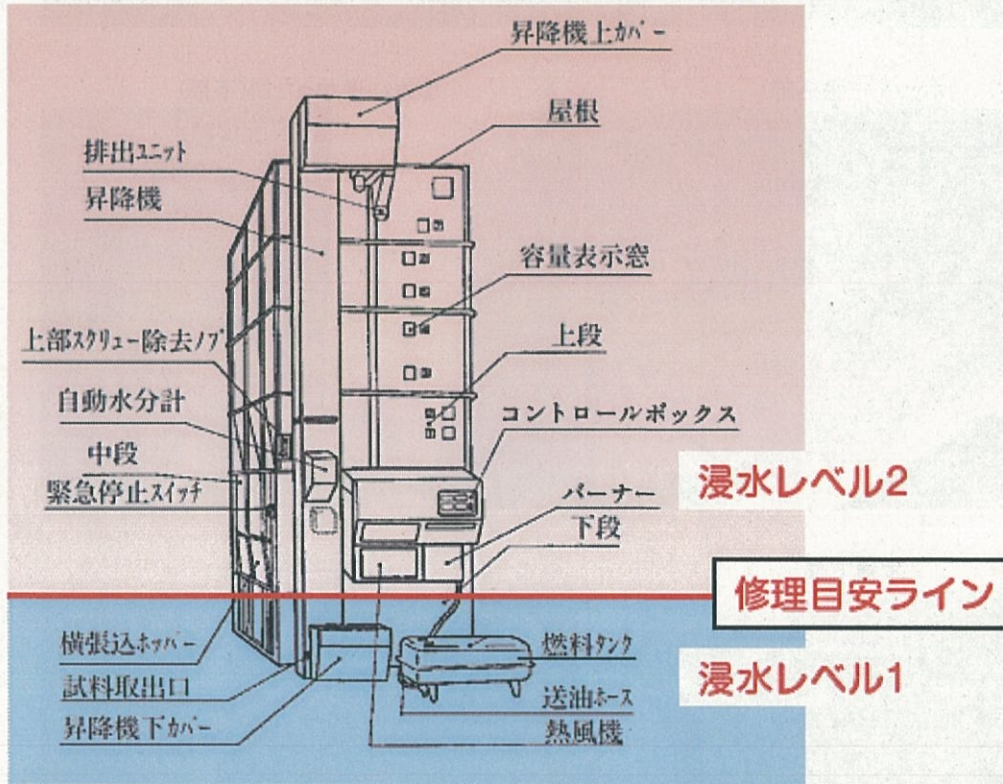
3

協会案内 | 刊行物・頒布物 | 農業機械化関連 | 農作業安全関連

ホーム >> 震災地対策コーナー >> 塩水に浸かった農業機械について >> 塩水被害を受けた乾燥機(機体の内部)

## 震災地対策コーナー

### 4. 塩水被害を受けた乾燥機(機体の内部)の一例を紹介します。



#### 浸水レベル1

レベル以下まで冠水した場合、冠水後、排水・洗浄など防錆対策を実施せずに長期間放置された機械は、下部スクリー(ベアリング・下部モーター・スクリー・昇降機下部ベアリング)など腐食が進行しているの見込まれます。

修理に当たっては、多くの個所の分解・点検・部品交換が必要な上、完全な修理が困難な場合が見込まれます。

#### 浸水レベル2

修理目安ライン以上に冠水した場合、また、横転した農業機械やパーナー・ポンプ・ギアモーター・送風モーター・水分計検出器・インバーター・センサーなど電子機器が冠水している場合、損傷も大きいので、回復の可能性は低いと見込まれます。

また、制御盤まで冠水した場合は、電装品の浸食が進行しているため、回復の可能性(旧型は生産中止で部品の入手が困難)は低いと見込まれます。

操作盤(基板が塩水に浸かった跡)



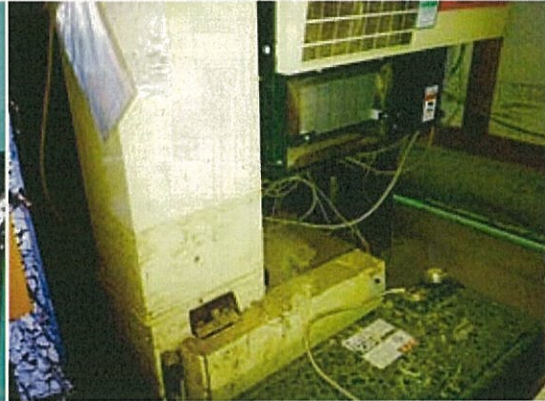
バーナー



ホッパー(張込部)



塩水に浸かった跡(下部)



本機下部



モーター



<写真をクリックすると拡大表示します>

### 乾燥機運転前の点検チェック項目

つぎのチェック項目で不具合がありましたら最寄りのJA農機センター・農機販売事業者にご相談して下さい。

- 1. プーリー、軸にサビなどがないか、また、軽く回るのかを確認する。
- 2. 各部ベルトが劣化していないか、チェーンにサビがないか、張りが適正か確認する。
- 3. 各注油箇所(チェーンなど)にオイルや耐熱グリスを注油する。
- 4. 燃料タンク内に、ごみ・サビがないことを確認し、燃料(白灯油)を給油する。
- 5. 送油ホース内のエア抜きをする。
- 6. 掃除口や点検窓が閉まっているか確認する。
- 7. 送風機のダクトに折れや極端な曲がりがないのかを確認する。
- 8. 各差込プラグ・コネクタにサビがないか、しっかり差し込まれているかを確認する。

- 9. 漏電ブレーカーが適正に働くのかを確認する。

＜塩水被害を受けた農機の損傷状況＞

1. 乗用型トラクター
  2. 乗用型田植機
  3. コンバイン
  4. 乾燥機
- ・ コーナーのTopページ